



明治大学 校友会

MEIJI UNIVERSITY

福岡市地域支部だより

明治大学校友会福岡市地域支部事務局

〒815-0074 福岡市南区寺塚1-16-5

(株)伸正 内

TEL 092-553-0506

# 風のふくおか



38号

2017年1月



平成28年度 明治大学校友会福岡市地域支部新年交礼会



めいじろう



「めいじろう」は「森の賢者」と呼ばれるフクロウをモチーフとした大学公式キャラクターです。「めいじろう」の名前の由来は、「めいじ」+「ふくろう」です。スクールカラーである紫紺の色の羽や、遙か遠くまで見据える大きな目が特徴です。明治大学の親しみやすいイメージを体現する存在として、多彩なグッズ展開や、イベントでの着ぐるみの活用などを通じて、本学のPRに一役買っています。

## 支部長ご挨拶

2017年の新年を健やかに迎えられた校友の皆様にご心よりお慶びを申し上げます。本年も明治大学の発展、校友会本部、福岡県支部、福岡市地域支部の更なる発展と校友の交流にお力添えを賜ります事を心よりお願い申し上げます。

さて昨年2016年11月13日に

行われました第52回全国校友鳥取大会は素晴らしい大会でした。少ない校友で立派な運営をされた鳥取県支部の皆様のご努力はもちろんのことですが、校友会長、大学理事長、学長の皆様方の祝辞が母校に対する熱い思いで大変素晴らしいものでした。一部を抜粋してご紹介します。

☆土屋恵一郎学長は『鳥取大会は創立者岸本辰雄博士の思想に立ち帰り現在の大学運営に思いを馳せる機会であります。母校明治大学を絆にして私たちは時間を超えて集い、記憶のうちで青春をもう一度感じ取ります。肩を組んで歌えば、じわっと涙が出そうになって、「いやそれは知性が許さない」とぐっと我慢してもやっぱり涙が出る。それが校友大会です。早慶明+ARCH（アーチ）と呼ばれるべきで、早慶+MARCH（マーチ）ではない。』

☆柳谷孝理事長は『明治大学では、入学定員管理の厳格化に伴う学費収入の減少、老朽化した施設設備の修繕など、教育・研究活動の基礎となる財政に大きな影響を及ぼす課題を抱えています。「権利自由」「独立自治」の建学の精神の下、「個」を強くするトップユニバーシティとして相応しい人材を社会に輩出し続けられるか。本学は、後の歴史に問われる重要な地点に、いま立っているものと理解しています。岸本先生の思いを更に発展させるべく教育・研究活動を支えていくことを心に



福岡市地域支部  
支部長 矢谷 学

誓い、山積した諸問題の解決に全力で取り組む決意を新たにしました。』また前日の支部長・地域支部長・幹事長懇談会では多数の資料を基に明治大学の現状と展望を熱く語っていただきました。その中で、寄付金額が早慶にはるかに及ばず、立教・法政にも離されているのを知ったのは非常に残念なことでした。一度福岡でも理事長のお話をじっくりと聞ける機会を設定出来ればと思います。

☆向殿政男校友会会長は『大学が高い評価を受けているのは、長年にわたる大学の教職員、経営陣、現役の学生等大学関係者の懸命なご努力の賜物であります。更に加えて、校友である皆様方のご活躍による社会的な評価の結果であり、ここに敬意を表する次第です。校友会の目的は、大学を支援し、賛助する事です。その活動を通じて卒業生同士が親睦を図る事です。その中で校友会の役割は、母校が発展・充実するよう、そして、後に続く学生が各人の夢を実現して社会に貢献できるように支援することです。私たち校友はその活躍・貢献により明治大学の名声をあげることに寄与しております。』

3名のお話で、我々地域支部の校友もなすべき役割は何なのかを再度しっかりと考えなおさなければと思った次第であります。校友会活動に100%関わることは出来ませんが、母校支援を第一義に考え、母校の評価は卒業生の評価でもあるとの意識を持って行動する事が明治大学の発展になると考えていただきたいと思います。今回新たに「教育・研究振興基金」が設置されました。今までの運動部等に関するサポーター募金同様のご支援をお願いします。2017年全国校友大会は11月18日に沖縄県で開催されます。多くの校友と集い母校発展の為に「明治は一つ」となり、声高らかに「白雲なびく駿河台」と校歌を歌いましょう。

**HONDA**

**PARTS**

## 株式会社 ホンダパーツ西南

Hondaの部品・用品の卸・販売会社

取締役会長 佐々木 義宣(昭和37年文学部卒・柔道部OB)

本社 〒816-0092 福岡県福岡市博多区東那珂3-2-12  
TEL 092-433-0433

営業所 福岡・北九州・大分・佐賀・香川・徳島・愛媛・高知



## 福岡市地域支部総会報告



8月20日、福岡市地域支部総会が、今までお世話になったセントラルホテルフクオカさんから会場を変更して、ソラリア西鉄ホテルで開催されました。例年通り、会計報告・予算案などが滞りなく承認され、30分ほどで無事に総会が終了致しました。今回初めての試みで、帰省中の学生を招待して、就職相談を開催したところ、学生10名と父母8名にも参加頂き、就活のアドバイスから、校友会組織とはどういうものなのか？に接する機会を提供することが出来ました。総会終了後の懇親会は、KBCの逸見校友の司会で華やかに開始され、佐々木県支部長の来賓代表挨拶から、すぐに乾杯の運びとなりました。懇親会が開始されると、校友皆、自分の席はさて置き、あちらのテーブルこちらのテーブルで賑や

かに談笑が始まり、中には学生に名刺を渡したりと、卒業前から校友会への勧誘も始まりました。例年通り、新人校友挨拶、PRタイムのあとは、地域支部役員からの協賛品が当たります、お待ちかねの大抽選会が開催され、豪華賞品をゲットした校友、なにも当たらなかった校友が、一喜一憂の楽しい企画でした。明治大学という名のもと、県内各地域支部からも多数出席頂き、父母会・卒紫会からも出席頂き、総勢120名の参加で大いに盛り上がりました総会・懇親会でした。まだご出席が叶わない校友の方、ぜひとも一度、勇気をもって参加くださいますようお願い申し上げます。新年交礼会でお会い致しましょう。

(H17政経卒 古森 則光)



参議院議員当選の報告をする古賀校友



抽選会!現役学生も手伝いました!



最後は校歌 & エール!

## 地域支部懇親会に参加した現役生の声



不安がありましたが、いざ参加してみると全く面識などが無いにも関わらず、大学の後輩というだけで話しかけたり、連絡先を交換してくれたりして頂ける先輩がたくさんいらっしゃったのに正直驚きました。また、自分の興味がある職業の方とお話ができたり、自分から社会人の先輩に話しかけることが出来たり、大変有意義で楽しかったです。これからもこのような場があれば参加させて頂きたいと強く思いましたし、先輩方の話をもっと聞きたいと素直に思いました。

本当にありがとうございました。そして今後ともどうぞよろしくお願いします。

法学部1年 小宮 祐輝

総会では、普段の学生生活で聞けないようなお話をOB、OGの方々にしていただき、貴重な経験となりました。

就職活動やインターンなど様々なアドバイスを頂いたことで、これからの学生生活を見直す良い機会となりました。また、現役生との交友関係を広げることができたので、互いに切磋琢磨してこれからの残りの学生生活を過ごして行きたいと思えます。こういった素晴らしい機会にもっと多くの現役生が参加してもらおう、自分からも呼び掛けていこうと思えます。 政治経済学部2年 大賀 佑太

母親に勧められ参加することにしましたが、どんな感じだろうと最初は不安でした。実際に行ってみると会場には想像以上にたくさんのOG・OBの先輩方がいらしており、とても賑やかな雰囲気、乾杯をした後は積極的に先輩方が声をかけに来てくださったり、名刺を渡してくださったりしました。就活を目前に控えていますサポートをして下さるといった暖かいお言葉を沢山頂いてとても心強かったです。私も福岡が大好きなので、今回このような形で福岡県出身の明治大学の先輩方とお逢いできて大変嬉しく思いました。

農学部3年 黒瀬 彩日

校友会懇親会、就職相談会では先輩方の経験談や貴重なアドバイスをしていただきました。他の学部の学生さんともいろいろ話せて情報交換ができました。今後の学生生活に役立てていきます。

一度きりの人生だから就活のためだけではなく、あらゆることにチャレンジしようと思えました。私は自分の目標実現に向けて努力していきたいと思えます。今回学生交流会という場を設けていただきましてありがとうございました。

文学部3年 匿名希望



平成28年10月23日（日）第19回明治大学ホームカミングデーが駿河台キャンパスで開催されました。卒業して30年・・・今年招待校友となった我々1986年（昭和61年）卒業組が、久しぶりにキャンパスに集合しました。

まずはアカデミーコモンの大ホールで開会式に出席、大きな声で校歌を3番まで歌い、リバティタワーへ移動して卒業30周年組が集まる教室へ・・・残念ながらクラスメートに遭遇することはありませんでした。（いたとしてもお互い分からなかったかなあ・・・）そのまま次は顔馴染みの同期連中と再会、福岡の津島君と奥様の明大夫婦、広島出身で大分在住の藤井君、福岡だけど現在大阪在住の池山さん、さらに初対面の静岡の久田君を加えてとりあえず記念写真を撮りました！・・・お腹も空いていたのでリバティタワー17階の食堂へ直行し、新たに出会った同期も加わって賑やかなランチタイムとなりました。

実は10月23日にはビッグなサプライズが仕掛けられていました・・・ランチの後は迷わず揃って明治神宮野球場へ！当然、母校を応援し優勝の瞬間に立ち会うためです。鹿児島島の伊田君も合流し同期8名と紫紺に染まる3塁側応援席で何度も肩を組んで校歌と紫紺の歌を歌いました。試合は星投手の好投で立教大学に快勝し見事に春秋連覇！優勝の瞬間に

立ち会えたのは個人的に初めてだったのとホームカミングデーの日に優勝してくれる母校のおもてなしに感動しました。母校から宴のネタを授かり、神宮から御茶ノ水へ戻って祝勝会！やっぱりどこのお店も明大OBOGで盛り上がっていました。最後は皆と再会を約束して別れました。

学生時代より遥かに長い卒業生としての30年・・・出会った同期、先輩方や後輩達の数も学生時代を遥かに超えて、私の人生に刺激や影響を与えてくれています。改めて福岡から東京に送り出し、明治大学卒業生の財産を与えてくれた両親に感謝しています。

ホームカミングデーは母校が卒業生を温かく迎えてくれるイベントです。皆さんも是非参加してみてください！

（北九州地域支部幹事長 S61商卒 高橋 敏夫）



同期と「めいじろう」を背景に

## ゴルフの総合練習場

# 花畑ゴルフセンター

代表取締役社長 光安 力  
（昭和48年 政治経済学部卒）

福岡市南区柏原4丁目39-34  
TEL092-566-5111

## 明宅会

# イースタン産業(株)

代表取締役 野口 順四郎  
（昭和41年 法学部卒）

福岡市東区多の津4丁目8-1  
TEL (092)611-4423





## 沖縄全国大会へめんそ〜れ!! (いらっしゃい!!)

●●● Topic

福岡の皆様お元気でしょうか? 沖縄単身赴任11年目の福永と申します。

さて、来年はいよいよ全国校友会沖縄大会です。

宮里支部長を先頭に県支部幹事、校友の皆様は、定期的に会合を持たれ、全国から集う校友の受け入れ準備を着々と進められています。

今から、2017年11月17日(金)から19日(日)の3日間は沖縄滞在を予定して下さい。

11月の沖縄は気候が良く、観光、ゴルフ、ダイビングと何をしても最高の季節です!!

ちなみに、昨日の気温は27度、当然、半袖で汗をかいてゴルフしました!!

眩しい太陽、ロマンチックなサンセット、輝く星空をバックに都会の喧騒を抜け出し、時を忘れて旨い地ビールと奥深い泡盛を飲みながら、美味しい沖



縄料理をつまんでみませんか?

そこには、優しいちゅらさん(美しい女性)と毛深いイケメンとの出会いも待っているはず。つまめるかも知れません!! いや逆に、食べられるかも知れません!!

沖縄は「イチャリバ チョウディ!!」出逢えばみな兄弟ですから、何が起こるか判りません。

会えなかったらゴメンナサイ!! あなたが悪いんです。

そんな訳で、独身の校友の皆様はふるって参加したほうが良いと思います。

是非、沖縄全国大会に参加され、リゾート地 沖縄を堪能しに来てください。

大勢の校友のお越しをお待ちしております。

尚、11月の沖縄は、修学旅行をはじめ観光客が多く、ホテル、ゴルフ場、観光バスは予約しにくい時期となりますので、早めに参加決定をされることをお勧め致します。

(福岡市地域支部幹事 S56政経卒 福永 英男)

## 東京六大学応援団連盟による復興支援演舞会

●●● Topic

去る8月25日、熊本・大分地震復興支援イベントとして、東京六大学応援団連盟による復興支援演舞会がソラリア西鉄ホテルで開催されました。このイベントに参加するきっかけは、8月20日に同ホテルで開催された福岡市地域支部総会でこのイベントのチラシを目にしたことでした。関東地区では同様のイベントが頻りに開催されているようですが、九州地区での開催は初めてではないでしょうか? 高野先輩、丹羽校友と参加することにしました。

さきの地震で犠牲になられたかたへ黙祷を行い、各校毎にエールと校歌が披露されました。各大学の特色がステージに出ていたと思います。一度に六校を観ることができて、とても感激しました。そして応

援団のブラスバンドに合わせて歌う校歌は格別で、学生時代にタイムスリップしたような気がしました。現役学生の一生懸命でひたむきな姿にとっても感動した一日でした。



明大応援団の皆さんと

8月20日の総会に参加していなければ今回のイベントを知ることはなかったと思います。支部総会に参加して得られる情報や交流もあると思いますので、まだ参加されたことがない校友の方がいらっしやいましたら、ぜひ一度支部総会に参加してください!

(H17政経卒 櫻木 慶子)

////  
**OREC**

私たちの原点である草をモチーフにしたロゴです。大地から力強く生えていく草には、農業・緑化・環境づくりを通じ、人々の安心・安全を願うORECの思いが込められています。

代表取締役社長 今村健二(昭和51年 工学部卒)

草と共に生きる



株式会社オーレック <http://www.orec-jp.com>

本社 〒834-0195 福岡県八女郡広川町日吉548-22 Tel:0943-32-5002(代) FAX:0943-32-6551



## 大牟田支部主催 柳川うなぎ処懇親会

●●● Topic

去る9月10日土曜日に開催されました、大牟田地域支部主催の「柳川うなぎ処懇親会」へ参加の報告です。大牟田支部18名、久留米支部より8名、そして福岡市地域支部からは 佐々木県支部長、佐藤財務幹事、中島校友ご夫妻、そして私、鈴木が家族サービスとばかりに家内同伴で参加いたしました。午後6時、西鉄大牟田駅で集合し、金森大牟田支部長が新規開店なさったばかりの、「石釜はん工房 どんぐりの樹 柳川店」に立ち寄り、（全員食パンを土産に頂きました）いざ工藤校友の大東エンタープライズさん（www.dedaito.com）に到着、大変大きな店構えて、横はすぐ柳川を巡る水路です。現地集合の校友も合わせると、実に40名近くの参加でした。お世話役の、近藤孝二郎校友の司会で金森支部長挨拶、佐々木県支部長の挨拶、絹笠校友会顧問の乾杯と、すぐに懇親会は開始されました。料理は煮物、刺身、酢の物、柳川名物のイソギンチャクの味噌煮、有明海のヒラメに似た、くちぞこ・くつぞこ（どちらでもよいそうです）の煮付け、茶わん蒸し、冷えたビールと日本酒、このうえない至福のメニューを堪能し、仕上げはもちろん、うなぎのせいろ蒸しと肝吸いで、超満腹となりました。楽しい時間は過ぎゆくのがとても早く、帰り組の電車の都合上、午後9時にはお開きとなりましたが、次回また開催される時は、大東エンタープライズさんにはご迷惑でしょうが、ぜひ昼間から開催して頂きたいものです。そうすれば時間を気にせず、もっともっと盛り上がること間違いなしです。実は私、懇親会前に川下りを初めて体験いたしました。一時間のど

んこ舟の旅。ベテランの船頭さんによる柳川にまつわる解説、1メートルもない橋の下の隙間をくぐりながら聞く船頭さんの歌声、途中花嫁さんの川登りにも遭遇。水路際にあるドライブスルーと呼ぶのか、リバーサイドスルーで飲み物を購入。水路の両端には柳の木。まさに水郷柳川を満喫した一日でした。福岡に住みながら、57歳にして初めて経験した柳川市ですが、やはり「百聞は一見にしかず」・・・まだ柳川を体験されておられない校友の方は、ぜひ一度は訪れてください。



45年間竹竿一本の船頭さん

（S56年政経卒 鈴木 弘幸）



車では絶対行けないリバーサイドスルー



未永くお幸せに・・・

経済産業省認定 経営革新等支援機関

### 佐藤診断士事務所

中小企業診断士 佐藤 洋  
(昭和52年 商学部卒)

〒811-3101 福岡県古賀市天神6丁目4番3号  
TEL 092-943-6608  
E-mail:sato1953@r4.dion.ne.jp

OA機器・文具事業部



株式会社 ツシマ  
OFFICE EQUIPMENTS

スポーツ事業部



株式会社  
フィールドスポーツ

明治大学校友会福岡県支部幹事

代表取締役 津島 潔  
(応援団 昭和61年卒)

本社:田川市・飯塚市/嘉麻市

http://www.tsushima-fuk.com



9月18日から27日までポーランドのグダニスクとワルシャワにヘルスツーリズムに行ってきました。

『ヘルスツーリズムとは、旅行という非日常的な楽しみの中で、旅行中のトラブルを回避したり、健康回復や健康増進を図るものをさします。そして旅をきっかけとして、旅行後も健康的な行動を持続することにより、豊かな日常生活を過ごせるようになることをいいます。』

今回の旅行はスロージョギングを提唱されてある福岡大学スポーツ科学部教授の田中宏暁先生がスロージョギングポーランド協会で指導されるのに同行するもので、ヘルスツーリズムとワルシャワマラソン参加で10名の仲間と楽しむことができました。（私はマラソン応援団です。）

とある日のスロージョギング講習会後の反省会（飲み会）で先生がポーランドに行くけど一緒に行く方はありませんかと誘ってくれました。飲んだ勢いでどんな内容か訳も分からぬままに直ぐに参加しますと答えました。

健康増進が目的の一つでもありますので、ポーランドの港町グダニスク郊外のコテージに6日間滞在し、朝は採尿して体重を量り、その後海岸までをスロージョギングして、朝は特注のスムージーだけの食事でした。昼からは観光に出かけ、夜はポーランドの料理をいただき、ビールも自由に飲む生活でした。観光には車でいきますが、観光地では歩きか、スロージョギングでした。グダニスクの教会や船を台車に乗せて川を移動させる所や、戦時中のユダヤ人収容所跡地等を見てきました。

ポーランドはショパンが生まれた国であり、平らな国土で空が高く空気が澄み非常に美しい国でした。第2次大戦で古い町並みの多くは破壊されましたが、残されたものを活かし見事に美しく復元され

ています。治安もよく物価も安く、特にビールは美味しく安価でした。

ワルシャワには車で移動し、他のメンバーはワルシャワマラソンに出場しました。マラソン応援を通じ現地駐在の日本人の方々とも交流する事も出来ました。マラソンコースはショパン公園横も通ります。コース設定も良く5キロ地点で応援し、近道で22キロ地点まで歩いて移動して応援することが出来ました。その後は地下鉄で移動し36キロ地点・ゴールへと選手を追いかけるようにして応援が出来ました。

自分はフルマラソンを走れませんが、体力維持の為にスロージョギングをしています。歩くより遅いジョギングでもカロリー消費量が多いのですが、心臓に負担が無いので自分に合った運動であると思っています。

ポーランドにはこれからもなかなか行く機会はないと思います。著名な観光施設はあまり回りませんが楽しい10日間の旅でした。

(S50法卒 矢谷 学)



素晴らしい街並



美味しいスムージー



マラソン参加の現地の皆さんと



代表取締役  
**松山 孝義**  
(昭和60年 法学部卒)



〒810-0011 福岡市中央区高砂2-24-23  
TEL 092-533-0001 (代表)

## 藤榮電気工事株式会社

代表取締役 **藤瀬 浩幸**  
(昭和60年 経営学部卒)

〒810-0001 福岡市中央区天神5丁目5番5-1号  
TEL092-721-5155



## 優秀な人材を呼び込み、企業力、地域力のアップへ

福岡県プロフェッショナル人材センター サブマネージャー 中原 淳二 校友 (S53 農卒)

「地方へ新たな人の流れをつくる」という内閣府の地方創生の施策を受け、福岡県が設置した「福岡県プロフェッショナル人材センター」。そのサブマネージャーとして、中原淳二校友は平成28年4月に同センターに着任。福岡中小企業経営者協会の事務局に勤務した32年間に培った豊富な実務経験とネットワークを武器に、各分野のプロフェッショナルな人材と意欲ある地場企業を結び付ける「橋渡し役」として奔走している。そんな中原校友に同センターの具体的な事業の中身や中原校友自身の事業に対する思いを伺った。

——福岡県のプロフェッショナル人材戦略拠点事業とはどのようなものですか？

中原 「福岡県プロフェッショナル人材センター」は、「地方へ新たな人の流れをつくる」という内閣府の地方創生の施策を受け、その推進機関として福岡県が設置したものです。

当センターの究極の目的は地域企業が潜在的な力を開花・成長させることにより、地域経済に新たな付加価値を生み出すとともに、そのことで新たな人の流れをつくり、地元・福岡をより元気にするということにあります。全国に46拠点があり、福岡県では今年2月に設置されました。

——その事業で中原校友は日々具体的にどのような活動をしてらっしゃるのでしょうか。また、これまでの成果についてはいかがですか？

中原 優秀な人材の「UIターン」採用促進です。大都市圏に勤める、特に福岡県出身者で大手企業等において専門的な知識やスキルを身につけた人材で福岡へ戻りたい、福岡で働きたい人材を県内の中堅・中小企業にご紹介することが主業務となります。もっとも、現役の人材が中心となる事業ですので、地元はもとより、全国区の人材紹介企業（22社）と連携しながら事

業を推進しております。一方で、製造業を中心に大手企業8社ほどからの出向・転籍制度も動き始めました。具体的なマッチングが6月末からスタートし、44社から60名の募集をいただき、現在5名が決定、あるいは内定しています。そうした中、私は日々企業経営者の元を訪ね、事業の普及・啓発を中心とした業務で走り回っているところです。この3月に32年間勤めた福岡中小企業経営者協会を「無事」卒業し、即、この業務に関わらせていただくことになりました。



——この事業を通じて地域企業がどのような風になるのが理想だとお考えでしょうか。また、明大校友の地域企業経営者や人事担当者へのメッセージをお願いします。

中原 日々の業務の中で「自分の時にこういうシステムがあったらよかったのに」という声をよく耳にします。福岡は東京や大阪からのUターン希望者が多い街のひとつです。さらに奥さんの実家が福岡の場合、ご主人が引っ張られて福岡へ、というケースも多々あるようです。これを「嫁ターン」と言うそうです。いずれにしろ、地域一体となって魅力ある福岡をしっかりとアピールすることがいい人材を呼び込み、ひいては企業力、地域力のアップにつながるのではないかと、思っています。当事業を通じて全国に散らばっているパワーのある「福岡出身の明大OB」を地元に戻り、福岡から世界に駆けるきっかけをぜひともつくりたいと、考えています。

勤務先：福岡県プロフェッショナル人材センター  
福岡市博多区吉塚本町9-15 9F  
電話：092-622-8822  
メール：nakahara@projinzai-fukuoka.jp

**天神渡辺通り法律事務所**  
TENJIN-WATANABEDORI LAW OFFICE

福岡県弁護士会所属

代表弁護士 **楠田 宏**

(平成3年 法学部卒)

〒810-0004 福岡市中央区渡辺通3-6-15 NMF天神南ビル8階  
(天神バスセンターより徒歩5分)

TEL 092-741-2833 <http://watanabedori-law.com/>

【取扱業務】

法人顧問業務 ● 交通事故 ● 相続・遺言 ● その他民事事件

**M みらい法律事務所**

弁護士 **高松 康祐**

(昭和63年 法学部卒)

〒810-0023 福岡県福岡市中央区警固1丁目12番11号  
アーバンスクエア警固6階

TEL092-781-4148

## ソウルの秋 韓国支部総会(韓国同窓会)に参加して



福岡県支部と韓国支部との交流が始まって今年で30年。その記念すべき年の韓国支部総会が10月15日に開催された。例年6月初旬に開かれていたが、昨年Mers感染のために延期されたこともあり、今年は秋に開催された。私達、福岡からは佐々木県支部長以下校友15名、卒紫会(父母会OB)3人の計18名が参加した。15名の中には平成会の古森君、中村君が1泊2日の弾丸ツアーで参加してくれた。

今年は前日の14日に前夜祭が開かれ、私達福岡組や大学や校友会本部の来賓の方々が招待を受け、ソウル郊外の焼肉店でご馳走になった。総会は翌日15日、ソウルの中心地のロッテホテルで開催。韓国支部は厳支部長になって若手の掘り起こしや父母会の設立など、支部の新しい組織づくりにずいぶん力を入れておられ、その分若い参加者も多く、賑やかな会になった。

総会では大学の田部井理事が、受け入れる留学生や外国に留学させる学生数を増やすなど、これからの大学の国際化に向けた取り組みを話された。懇親会では、佐々木県支部長が福岡支部と韓国支部の交流の歴史を話された後乾杯に移った。老若男女の校友が、さしつさされつ飲み交わしたり会話を楽しんだり写真を撮ったりして和やかに総会は終了し、またの再会を約束した。



前夜祭での記念写真

さて、今回の私たち韓国支部総会ツアーは10月14日～16日のスケジュールでソウルと釜山を訪れたが、14日はソウル到着後、北

村韓屋村を観光した。ここは韓国の上流階級(やんばん一両班)の住宅街で、韓国独特の建物や町並みが人気のスポットで観光客が多かった。翌日の15日は朝からバスに乗ってソウルから1時間半ほど北の抱川という所にあるマッコリ工場に行った。試飲コーナーもありいろいろ飲めたが、韓国の酒類の歴史博物館もあり、戦前戦後の焼酎やマッコリを作っている写真や村の様子が郷愁を感じられて興味深かった。



私たちがすっぴり入るくらいの藝が並ぶマッコリ工場

次に世界遺産の「宗廟」を見学した。そこでの話。今回のガイドさんは朴 英淑さんという方だったが、彼女が「日本の方だったら、ここは是非お参りしておくべきですよ」と案内してくれた所があった。そこは戦前、政略的に日本の皇族(梨本宮家)から朝鮮・李朝最後の皇太子に嫁がれ、波乱の人生を送られた方子(まさこ)妃の廟だった。方子妃は戦後も両国の間で苦難の道を歩かれたが、晩年は韓国の知的障碍児施設の設立などに尽くされ、平成元年に亡くなられた時は韓国で準国葬で祀られている。私たち一行は深く頭を下げた。この話をしてくれたガイドさんは初めてだった。

16日はソウルを断って韓国新幹線KTXに乗って釜山に向かった。あいにくの雨だったが、チャガルチ市場を見学。雨にむせぶ釜山港は気のせい「釜山港に帰れ」の哀愁に満ちたメロディーが聞こえたような気がした。(S52法卒 本田 博志)

## 台湾支部総会



11月5日開催の台湾支部総会へ参加をしました。福岡県から毎年多くの校友が参加をしており、今年も佐々木県支部長をはじめとして、台湾好きの校友が多数参加をしました。

台湾に魅せられたのは福岡の校友だけではなく、日本各地から校友が駆けつけ、全国大会のような雰囲気になっておりました。

来賓の挨拶も熱が入り、百瀬校友会相談役からは

台湾との博士論文執筆から、始まる関わりのエピソード、佐々木県支部長の2006年から始まった台湾地域支部と福岡県支部との交流に関しての歴代の支部長の功績の紹介、韓国の厳支部長からは当時の明治大学の入学の難しさから始まる明治への熱い思いで挨拶を締めくくられました。

台湾、韓国、日本各地から参加した校友が母校を愛する共通の思いを持ち、遠く台湾の地でお酒を飲



挨拶をする佐々木県支部長



皆で乾杯!よろこそ台湾へ!



台湾の頼支部長です



日台の交流を深めました!

みながら、歓談をし、総会と懇親会を楽しみました。また、台湾地域支部総会へ参加をしてない校友の皆様、次回の参加はどうか？来年も台湾の

校友と共に明治大学の校歌とエールで交流をしましょう！

(H17政経卒 古森 則光)

## 西の会 開催

●●● Topic

11月26日に西の会を開催致しました。西区に在住の校友を中心として、総勢17名の校友が室見の老舗料亭三四郎に集まりました。

西の会の恒例行事として卓話を行っており、今年も乾杯後に井手安美先輩を講師として、今年の明治大学の活躍についてのお話がありました。

近年の受験生の明大人気の結果、レベルの高い高校からの受験者の数が増えていることが分かりました。これを聞いて、西の会参加者の全会一致で“今我々が受ければ確実に受からない！”という結論を出し、“既に卒業していて良かった！”と胸を撫で下ろしました。

卒業してから時が経っても母校の活躍を肴に盛り上がり、西の会は来年の母校の活躍を期待しながら、記念写真を撮影して終わりました。



西の会が始まりました



歓談中、今年もお疲れ様でした



恒例の卓話、  
今年の明治大学の活躍に  
驚きました



最後は記念撮影、  
お疲れ様でした

## 東の会 開催

●●● Topic



春日野親方とご挨拶

大相撲九州場所千秋楽の日に、今年の東の会を開催しました。会場は春日野部屋千秋楽祝賀会。春日野部屋の打ち上げに東の会が参加をしました。

春日野親方（元栃乃和歌）は明大OBで、部屋付きの二十山親方（元栃乃花）も明大OBであり、明治大学とはご縁のある部屋です。

今回は佐々木県支部長を含め、11名が参加をし

ました。親方も多くの校友の参加を喜んでおりました。また来年も、多くの校友をお誘いして参加をしたいと思います。

六大学の中でも、相撲界にOBが多数在籍しているのは明治大学だけです。

明治大学を卒業して本当によかったなと思います。



明大関係者で記念撮影



お相撲さんも加わり記念撮影

機能だけではなく、  
快適という基準  
今からのまちに必要だと思う。  
誰もが感じる気持ちよさ  
これからもいろんなところで  
カタチにしていきたい。



いつも人が  
発想の原点。



## 第64回駿台ゴルフ会

●●● Topic

台風一過の秋空のもと、第64回駿台ゴルフ会が宮若市のザ・クラシックゴルフ倶楽部で10月6日に開催されました。2017年に日本シニアオープン、2020年には日本女子オープンが開催される予定のゴルフ場です。そして今年の東京六大学コンペの会場です。練習ラウンドを兼ねての方も多かったのではないのでしょうか。初参加の2名の方を含め総勢25名でのコンペとなりました。私は、芳賀先輩、末金先輩、高橋先輩と一緒にラウンドしました。10月ではありましたが、まだまだ元気のよいラフに体力と気力を奪われ、また難しいグリーンに苦戦しましたが、楽しくラウンドすることができました。

さて成績は・・・優勝は中野先輩（昭和36年卒）です。ニアピン賞にベスグロ賞と多数の賞を獲得さ

れました！今回は北九州地域支部が幹事で、小倉牛にノドグロ等、豪華な賞品が準備されていました。豪華賞品を獲得されたみなさん、さぞ美味しかったと思います！私も食べたかったです（笑）。ゴルフ好きの校友のみなさま、次回はぜひ参加してください。

(H17政経卒 櫻木 慶子)



## 第20回東京六大学OB・OGゴルフコンペ

●●● Topic

11月5日（土）快晴のもと第20回東京六大学OB・OGゴルフコンペがザ・クラシックゴルフ倶楽部で開催されました。総勢99名が参加する盛大な大会となりました。

当日は雲ひとつない青空で、気温も心地よい絶好のゴルフ日和。その上組み合わせも各校混合、年代が近い人とプレーということで気楽に、良いプレーすることができる環境は整っていたのでベストスコアをだしてやろうという意気込みで臨みました。結果は期待通りとはいきませんでした。楽しくも勉強になるゴルフとなり、良い一日だったと思います。

夜は八仙閣にて懇親会、おいしい料理に舌鼓を打ちながら楽しく談笑することができました。そうこうしているうちにお待ちかねの結果発表。我らが明治大学は昨年に引き続き準優勝でした。栄えある優

勝は幹事校で気合の入っていた東京大学、20回目の大会にして初の優勝ということで喜びを爆発させていた様子は、他大学の私ですら嬉しくなりました。

来年は立教大学が幹事校、コースは福岡カンツリー倶楽部和白コースの予定です。来年こそは優勝目指して頑張りましょう。

(H27政経卒 安心院 将平)



来年は優勝するぞ～!!

中華料理

# 八仙閣

CHINESE RESTAURANT  
HASSENKAKU

大小宴会承ります

代表取締役社長 川島 英広  
(昭和61年 政経卒)

(本店)福岡市博多区博多駅東2丁目7-27  
TEL092-411-8000

# すたんどばーA

〒810-0801

福岡市博多区中洲4-1-24  
TEL 092-291-0325

作野 士郎

(タイ国名：ピンヨー ウッドヤム)

(昭和41年 政経学部卒)

## 平成会ビアガーデン

●●● Topic

毎年恒例の平成会ビアガーデンを7月16日に開催しました。会場は明治らしく伝統と熱気の溢れる福ビルしばふビアガーデン。福岡県内だけではなく、遠くは横浜から、福岡に縁のある校友が今年も参戦！熱烈平成会ファンが増えていく喜びを噛みしめ

ながら、乾杯！途中で、スコールのような大雨が突然降りましたが、私たちの熱い平成会に対する情熱は冷えることはなく、そのまま2次会会場へ。今年の夏も平成会ビアガーデンは夜遅くまで続きました。平成会ファンの皆様ありがとうございました！



ビアガーデン始まりました！



皆さんいい笑顔です！



明治最高！！



2次会も楽しく飲みました

## 平成会バーベキュー

●●● Topic

「飲まなければ交代した気にならない！」と気が付き、平成会の新旧会長合同でバーベキューを企画しました。10月29日に西区小戸公園にて有志を募り開催しました。

未明までの雨は止み、澄み切った青空となり、秋の楽しいひと時を楽しむことができました。参加者からの差し入れも多数あり、飲みきれない、食べきれない程のお酒と食事が集まり、食欲の秋にふさわしいバーベキューとなりました。

自然の中での飲み会は大変好評でしたので、次回もまた企画します。宜しくお願いします！



バーベキュー中です



記念撮影



みんな集合、  
明治の旗を中心に  
記念撮影

## 第13回南の会開催日決定

会長 光安 力(48年政経卒)

●●● Topic

日 時：平成29年3月11日(土) 午後6時開始 会 費：4,000円を予定

場 所：いつもの会場 田すずめ(西鉄大橋駅西口から徒歩1分)

<問い合わせ・申込み先>

事務局 鈴木 弘幸(56年政経卒) 090-8668-7859 fax 512-6511 E-mail: hs@hakatacoffeekb.com

活魚・炭火焼き

# 田すずめ

南の会会場・えくぼ会会場

明大サービスいたします

〒815-0033  
福岡市南区大橋1丁目15-16  
TEL 092(551)0163  
☎ 0120-070163



■営業時間 19:00~1:00まで

明大校友会 御用達の店  
(明大割引ございますので 申し出ください)



## 祝！松本優三副支部長、黄綬褒章受章

●●● Topic

2016年秋の褒章において、福岡市地域支部の松本優三副支部長（S56年商卒）が黄綬褒章を受章されました。

「褒章（ほうしょう）とは、社会や公共の福祉、文化などに貢献した者を顕彰する日本の栄典の一つ」であり、「黄綬は『業務に精励し衆民の模範たるべき者』に授与される」（wikipedia参照）ものです。

松本副支部長は現在、株式会社松本組代表取締役社長に就かれており、福岡県建設業協会会長や建設業労働災害防止協会福岡県支部支部長などを歴任されました。

栄えあるご受章を、心からお祝い申し上げますとともに、ますますのご活躍をお祈りいたします。



## 新校友紹介

●●● Topic

### 加藤 美帆 校友（H22 情卒）

2010年情報コミュニケーション学部卒の加藤美帆です。福岡生活1年半が経ちました。食べ物がおいしく気候が温暖、そして何より気さくで優しい人が多い福岡の土地柄にすっかりほれ込んでしまいました。

現在は新聞記者。朝日新聞福岡報道センターに昨年5月に赴任しました。出身は真逆の北国北海道。入社以来、広島、和歌山、福岡と西へ西へと参りました。

学生時代は、体同連ラグビー部MRCのマネジャーと基礎マスコミ研究室を掛け持ち。特にMRCでは4年時に、学生チーム日本一を決める「東西学生クラブ対抗試合」

で優勝。まっすぐ夢に向かう意志の強さ、団結力、ハングリーさ。不規則な仕事ですが、明大で培った力がまさに今、役立っています。

今夏、平成会恒例のピアガーデンに初めて参加しました。同じ学舎に通っていた先輩がたと福岡で一同に会せるなんて。出会いに感謝です。ご指導ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願いいたします。



### 飯草 熙 校友（H28 政経卒）

政治経済学部（2016年）卒の飯草 熙と申します。現在、証券会社で毎日福岡市内を駆け回っています。神奈川県出身で、今年4月から福岡配属となりました。福岡配属となり明治の先輩方に色々な事を教えて頂きたく校友会に参加させて頂きました。

学生時代は、塾講師のアルバイトと社会人クラブでバスケットボールに打ち込んでおりました。ゼミでは、国際経済政策を専攻し海外文献を一週間で300ページ近く読みゼミ内で発表する学生生活を過ごしていました。

大学を卒業し、4月から社会人と毎日を過ごしております。

すが、毎日壁にぶつかっており非常に成長できる環境に置かせていただいているとポジティブに捉えています。毎日4時に起き、6時には出社し毎日刺激的な日々を過ごしています。毎日100件以上飛び込み。10km以上歩きながら営業しています！

福岡に配属となりはや半年が過ぎますが、まだまだ福岡を知らないで公私にわたり校友会の皆さまに教えて頂ければと思います、宜しくお願い致します。



13階にオーロラグランドバス

～展望付大浴場～

をご用意しております



ホームページよりお申し込みで

超お得な宿泊プランをご用意しております

URL: <http://www.central-h-fukuoka.com>

政府登録ホテル (No.1124)



福岡市中央区渡辺通4丁目1-2 ☎ 092-712-1212

ほどあいの宿



〒838-1514 福岡県朝倉市杷木久喜宮1840

原鶴温泉

TEL 0946(62)1047 FAX 0946(62)1992



# 平成28年度福岡市地域支部年会費入金報告 御礼とお願い

平成28年度「年会費(3,000円)」納入ありがとうございました。  
下記の校友181名から年会費を納入頂いております。

また、今年度、55名の個人法人から合計324,000円の支部サポーター募金を頂いております。紙面をお借りして、御礼を申し上げます。

まだお手続きがお済みでない校友がいらっしゃいますので、今回も、平成28年度の地域支部年会費「振込用紙(郵便局)」を金額未記入で同封させて頂いております。3,000円より多くの金額を頂けましたら、支部サポーター募金として、支部の活性化に役立てたいと思っております。お振り込みをお願いいたします。平成29年1月27日(金)の福岡市地域支部新年交礼会、懇親会受付でも納入頂けます。

福岡県支部は本校からの助成金等で運営されておりますが、福岡市地域支部は、校友の年会費で経常費を賅い運営されております。

矢谷支部長の下で一層の地域支部活性化を目指し、新幹事一同支部活動に邁進しております。

皆様の周囲にひとりでも多くの方に参加頂きますよう、是非一言声かけていただき校友会参加、年会費納入を勧めて頂きたく、この紙面を借りてお願いいたします。皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。

<お願い>

年会費振込用紙へのお名前の記載について、入金通知が滲んでお名前が読みづらい場合がございます。お手数をお掛けしますが楷書で記入いただきますよう、宜しくお願い致します。また、会費の集計とお名前の記載には万全の注意を払っておりますが、漏れや誤記がございましたらご面倒ですが事務局まで連絡をお願い致します。

## 納入者一覧(敬称略、順不同) ※平成28年12月2日(事務局に振込連絡)現在

|           |           |           |           |           |           |           |           |
|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 青木 延子     | 内野 順仁     | 河崎 光一     | 笹 淵 ちはる   | 高山 展 誉    | 中 村 淑子    | 古 澤 英 治   | 安 田 誠 一   |
| 安部 榮 一    | 梅 尾 裕 一   | 川 原 均     | 貞 方 道 夫   | 田 籠 太 郎   | 西 哲 郎     | 古 森 則 光   | 安 永 富 士 男 |
| 安部 通 明    | 占 部 一 雄   | 菊 池 富 雄   | 佐 藤 剛     | 立 木 法 之   | 西 嶋 宏 治   | 細 川 政 春   | 矢 谷 学     |
| 荒 木 理 人   | 漆 木 幸     | 岸 川 晴 記   | 佐 藤 成     | 橘 園 一     | 西 山 和 孝   | 本 田 順 子   | 山 内 計 壽   |
| 飯 草 熙     | 江 藤 成 人   | 城 島 宏 典   | 佐 藤 洋     | 立 石 傳     | 野 田 武 雄   | 本 田 博 志   | 山 口 春 幸   |
| 石 迫 弘 久   | 大 石 秀 雄   | 木 曾 厚 三   | 清 水 紘 一   | 田 中 勝 美   | 萩 尾 政 明   | 牧 原 陽 一   | 山 崎 重 喜   |
| 市 丸 幸 宏   | 大 内 正 史   | 城 戸 武 文   | 清 水 保 一   | 田 中 耕     | 長 谷 川 敏 夫 | 正 木 泰 造   | 山 田 記 義   |
| 井 手 健     | 大 島 正 浩   | 喜 代 美 一 之 | 志 牟 田 敏 剛 | 田 中 久 也   | 波 多 江 智 二 | 増 井 敦 章   | 山 田 常 男   |
| 伊 東 吉 之 助 | 太 田 秀 信   | 草 場 寛 之   | 新 開 恵 戈   | 田 中 裕 一 郎 | 花 田 浩     | 松 尾 洋 爾   | 山 谷 公 基   |
| 伊 藤 重 行   | 大 塚 博 暉   | 栗 崎 豊 彦   | 杉 田 聡 子   | 田 中 幸 穂   | 花 房 氏 一   | 松 島 田 鶴 子 | 山 本 裕 洋   |
| 伊 藤 文 武   | 緒 方 弘 臣   | 黒 川 正 道   | 鈴 木 重 幸   | 谷 恭 一     | 馬 場 信     | 松 原 徹 男   | 山 領 崇 道   |
| 伊 藤 萌 桂   | 岡 田 光 生   | 古 賀 之 士   | 鈴 木 弘 幸   | 塚 本 保 子   | 濱 小 路 喜 伴 | 松 原 直     | 葉 照 子     |
| 犬 塚 慶 彦   | 緒 方 裕 三   | 古 賀 喜 之   | 関 順 治     | 津 田 恭 宏   | 濱 下 猪 一 郎 | 松 本 優 三   | 吉 田 繁 利   |
| 井 野 真 寿 美 | 尾 崎 美 香   | 後 藤 謙 一   | 瀬 戸 敏 郎   | 津 山 武 雄   | 濱 田 英 夫   | 松 山 孝 義   | 吉 田 進 一   |
| 井 上 英 彦   | 尾 立 光 明   | 小 林 文 雄   | 善 敏 治     | 土 井 経 世   | 林 伸 英     | 三 角 勝 信   | 吉 田 哲 啓   |
| 今 井 葉 子   | 片 岸 誠     | 小 原 唯     | 園 田 博 茂   | 徳 田 昭 實   | 林 文 郎     | 溝 口 正 憲   | 吉 田 正 文   |
| 今 留 主 邦 明 | 香 月 建 志   | 小 松 和 夫   | 高 嶋 浩 一 郎 | 留 川 公 明   | 日 浅 晴 美   | 満 木 浩 昇   | 吉 田 了 介   |
| 岩 崎 明 弘   | 香 月 徳 子   | 小 柳 平 八 郎 | 高 園 義 郷   | 友 添 真 弓   | 日 高 梓     | 三 野 原 和 光 | 吉 松 幹 生   |
| 岩 田 憲 明   | 角 田 喜 弘   | 斉 藤 七 平   | 高 野 礼 子   | 長 井 賢 祐   | 藤 瀬 浩 幸   | 宮 崎 良 助   | 吉 村 孝 行   |
| 上 杉 鷹 雄   | 金 丸 順 一   | 鷲 山 陽 一   | 高 原 眞     | 中 倉 淳 一   | 藤 田 一 枝   | 宮 原 誠 一 郎 | 吉 本 匡 克   |
| 牛 尾 静 雄   | 鐘 ヶ 江 哲 也 | 作 野 士 郎   | 高 松 康 祐   | 中 島 孝 芳   | 藤 野 勝 也   | 向 洋 平     | 横 山 秀 司   |
| 内 田 紀 生   | 金 成 勝 雄   | 櫻 木 慶 子   | 高 村 和 久   | 中 野 正     | 藤 柊 宣 宏   | 女 賀 信 二   |           |
| 内 田 耕 二   | 神 野 泰 朗   | 佐 々 木 義 宜 | 高 柳 詔 一   | 中 原 淳 二   | 二 木 清 彦   | 森 重 隆     |           |

## Mega Pharmacy

信頼と安らぎのくすりの番人

## 有限会社メガ メガ調剤薬局

腎・糖治療中食品を取り扱っています

女賀 信治

(平成9年 商学部卒)

日赤通り店 福岡市南区大楠2-3-18  
TEL 092-526-4585 FAX 092-526-4595

高宮店 福岡市南区高宮1-9-21  
Tel&Fax 092-534-6180

e-mail mega-kusuri@fukuoka.email.ne.jp  
URL http://www.mega-kusuri.jp/index.html



蔵開き 2017年 3月11日(土)、12日(日)

代表取締役社長 吉田 元彦  
(平成2年 政経学部卒)

〒833-0041 福岡県筑後市大字和泉612  
TEL 0942(53)2229 http://nishiyoshida.jp/

## 2017年 明治大学校友会 福岡市地域支部新年交礼会のご案内

2017年新春、恒例の福岡市地域支部新年交礼会を平成29年1月27日（金）に開催致します。校友の皆さまと親睦を深め、また新しい出会いの場でもございますので、どうか皆さま、名刺を多数ご持参のうえ、ご出席くださいますようお願い申し上げます。

詳細は同封の案内チラシにて。出席・欠席を問わず、同封のハガキでご返信をお願いします。

なお、ご案内が届いていない校友がおられましたら、お誘い合わせの上ご出席をお願い致します。

### 【福岡市地域支部新年交礼会】

- 1 日 時 平成29年1月27日（金） 18：30開宴予定  
2 場 所 西鉄グランドホテル 2F 鳳凰の間  
〒810-8587 福岡市中央区大名2-6-60 TEL.092-781-0211  
3 会 費 6,000円（但し、女性校友及び平成21年卒以降の校友は5,000円）

\* 出欠は、同封の返信はがき・メール・ファクスにて、1月17日必着でお願いいたします。

メール申込先 official@meidai-fukuoka.jp 鈴木 弘幸（地域支部幹事長）

ファクス申込先 092-512-6511 (株)伸 正

問い合わせ先

福岡市地域支部支部長 矢谷 学（昭50法卒） TEL (092) 631-3336（三栄印刷）

または幹事長 鈴木 弘幸（昭56政経卒） TEL (092) 553-0506（校友会福岡事務局）

## 明治大学校友会 教育・研究振興基金のご案内

このたび明治大学に、下記のとおり新しく基金が設置されました。皆様も、明治大学の校友として、現役明大生の先輩、OB・OGとして校友会の学生支援事業をぜひともご支援ください。

**主な事業：**学生への奨学事業及び学生団体への助成事業等

### 申込方法：1 「指定寄付金申込書」の提出

上記申込書は校友会HPからダウンロードするか、電話等でご請求ください。ご提出はメール、ファックス、郵送のいずれかをお願いいたします。

### 2 指定口座へのお振込み 三井住友銀行 神田支店（普通）3193493

口座名義：明治大学 校友会教育・研究振興基金 理事長 柳谷 孝

振込手数料は、寄付者のご負担とさせていただきます。明治大学広報9月号に同封されている「明治大学寄付金口」宛の振込用紙はご利用いただけません。

### 申込書送付・お問い合わせ先：明治大学経営企画部校友課

〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台1-1

TEL 03-3296-4727 (4726) FAX 03-3296-4728 E-mail koyuka@mics.meiji.ac.jp

※当基金へご寄付いただいた場合は、所得税の寄付金控除の措置を受けることができます。

詳しくは明治大学募金室HPをご覧ください。

(<http://www.meiji.ac.jp/bokin/tax-raw/exemption.html>)



2017年謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

本号に於きましても、ご寄稿いただきました校友の皆様並びに広告協賛いただきました校友の皆様のおかげで、無事発行することが出来ました。心よりお礼申し上げます。

今回の「風のふくおか」のご感想など事務局までいただきましたら幸いです。次号は2017年夏を予定しております。

皆様にイロ鳥ドリな幸せが訪れますように！

|        |               |
|--------|---------------|
| 編集委員長  | 石迫 弘久（平8文）    |
| 委員     | 高野 礼子（平元法）    |
| ”      | 今井 葉子（平4 営）   |
| ”      | 大島 正浩（平11 営）  |
| ”      | 古森 則光（平17 政経） |
| ”      | 櫻木 慶子（平17 政経） |
| 校友会事務局 | 女賀 信治（平9 商）   |
| 編集顧問   | 本田 博志（昭52 法）  |

